事　業　報　告

令和５年８月１日から令和６年７月３１日まで

果実対策事業報告

１．事業実績の概要

全国的に果実生産量の減少、担い手減少による生産基盤が懸念される中にあって、令和５年の温州みかんは、出荷終盤まで販売環境は良好であったが、生産量の確保、生産基盤の維持は大きな課題となっている。ＪＡ宮崎経済連取扱いのハウスみかんは、１０２ﾄﾝ（前年比９４％）・７４５円／ｋｇ（１０６％）極早生みかんは、２，１３４ﾄﾝ（１２４％）・２６８円／ｋｇ（１００％）という実績であった。

また温州みかん以外の本県の代表的な果樹である日向夏、へべすについても、世界的なオレンジ果汁不足の中、青果、加工販売ともに品薄感があり、特に加工において不足感が強まってきている。

当協会は、果実の安定的な生産出荷の推進、果樹農業者の経営の支援、果実の需要の拡大等を図るために事業を行い、本県の果樹農業の健全な発展及び消費者への果実の安定供給に寄与することを目的に以下の事業を実施した。

（１）果樹経営支援対策事業

競争力の高い産地を育成するため、果樹産地構造改革計画に基づき、支援対象者が行う支援の対象となる取り組みに対して、その承認と補助金の交付を行い、併せて事業実施４年後、８年後の事後確認を行った。

内　容	対象面積（㎡）	協議会等数	交付金額（円）	補助率
改植	13,194	3	3,009,066	定額又は 1/2 以内
新植	40,134	3	9,020,610	定額又は 1/2 以内
推進事務費（協会分含む）		1	1,447,699	定額
合　計			13,477,375	

（２）果樹未収益期間支援事業

果樹経営支援対策事業および果樹先導的取組支援事業により優良な品目又は品種への改植及び新植を実施した後、経済的に価値のある水準の収量が得られるまでの期間を未収益期間（改植の翌年から４年間）として、農薬等生産に係る経費の一部を支援対象者に補助金交付した。

【補助率：定額　補助単価２２０円／㎡】

	対象面積（㎡）	対象園地数	交付金額（円）
５年度改植及び新植実施分	53,328	25	11,716,780

（３）果樹先導的取組支援事業

競争力の高い産地を育成するため、果樹産地構造改革計画に基づき、支援対象者が行う支援の対象となる取り組みに対して、その承認と補助金の交付を行った。

内　容	対象面積（㎡）	協議会等数	交付金額（円）	補助率
新植	1,089	1	1,026,446	1/2 以内
用水・かん水施設の整備	20,184	1	4,243,861	1/2 以内
未収益期間における栽培管理支援	1,089	1	239,580	定額（220 円/㎡）
		合　計	5,509,887	

（４）全国果樹技術・経営コンクール

先進的な果樹農業者等の努力の過程及びその成果を幅広く収集し、その事例を広く紹介することにより、我が国の果樹農業の発展に資することを目的に開催されている当該コンクールに、宮崎県農協高千穂地区地区本部の施設金柑生産者（松田博喜氏：日之影町）を推薦した。全国果樹研究連合会会長賞を受賞した。

（５）会員及び産地協議会に対する指導、情報提供

果実需給安定・果樹経営支援対策事業担当者会の開催や、実績確認調査等で現地巡回を実施し、事業の説明及び推進を行った。また、中央果実協会からの国内外の果樹に係る情報や、関係機関からの情報を産地へ速やかに提供した。